2020年10月下旬配本予定

## 小林正人著「この星の絵の具」

[中] ダーフハース通り52

本体1,800円+税/368頁(カラー34頁)/文庫/並製本/ISBN:978-4-908122-17-0 C0070

上巻の感動を再び! 日本を代表するペインター・小林正人による自伝小説シリーズ第2巻。 芸術家の制作プロセスや内面が鮮やかに描写され、真の芸術とは何かを深く追体験する小説。 カラー作品図版多数収録。

## あらすじ:

「アイ・インバイティッド・ユー……わかるか、マサァト、きみをゲントに呼んだ のはきみがかつてやったことが理由ではない。きみがやろうとしていること のためなのだ」。

伝説のキュレーター、ヤン・フートに招かれ、小林はベルギー・ゲントの地に降り立った。なにもわからず飛び込んだのは、国際的なアートシーンのど真ん中。世界的なアートピープルやアーティストらが交差する開かれた世界で、小林は、ダーフハース通り52番地にアトリエを構え、新たな作品制作にとりかかる。ゲントの光は芸術家としての眼を開かせ、啓示にも似た直感を得た小林は、やがてオリジナルな絵画スタイルを獲得する。そして、新しいミューズとの出会い……。

異国の地での挫折や成功を経て、自身の芸術を追い求める姿を自伝小説の形式で語るビルディングスロマン3部作の第2作。

著者参加の展覧会 「生命の庭―8人の現代作家が見つけた小宇宙」 2020年10月17日(土)―2021年1月12日(火) 東京都庭園美術館

## この星の絵の具

[中] ダーフハース通り 52

小林正人



ゲントへ行くってことは 外で絵を描くってことだったんだ。 それはいろんな意味で"外国" 国立のアトリエを出て 自分の外へ!



## 小林正人(こばやし・まさと、1957-)

1957年東京生まれ。東京藝術大学美術学部油画専攻卒業。 1996年サンパウロビエンナーレ日本代表。1997年キュレーターヤン・フート氏に招かれ渡欧。以降ベルギー、ゲント市を拠点に各地で現地制作を行い 2006年に帰国。 宮城県美術館(2000)、S.M.A.K (ゲント、2001)、テンスタコンストハーレ、スウェーデン(2004)、セゾン現代美術館(2012)、シュウゴアーツ(2017)などにて個展。

上記内容、書籍内容への問い合わせはアートダイバー(担当:細川)まで TEL 03-6339-9330/FAX 03-6326-8906 info@artdiver.moo.jp

新刊 アートダイバー 新刊 アートダイバー 家品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通:川人 小林正人著「この星の絵の具」 [中]ダーフハース通り52 本体1,800円+税/368頁(カラー34頁)/文庫/並製本/ISBN:978-4-908122-17-0 C0070